

第2回洛西ニュータウン タウンミーティング

テーマ「洛西ニュータウン活性化に向けた若年・子育て世代の呼び込み」

日 時：令和5年6月17日（土） 午前10時～正午

場 所：洛西支所2階大会議室

参加者：78名

京都市からの御説明内容：

- ・洛西ニュータウンの活性化に向けた取組（案）
- ・都市計画のルールの見直し（案）

主なご意見（★：今回新たに頂いたご意見 ●：これまでから頂いているご意見

⇒：京都市からのご回答）

★ 多世代の色々な人が集まって交流できる場があると、若年・子育て世代にとっても魅力になると思う。

⇒ 若い人の声を聴ける場や、地域交流の場が必要という御意見はこれまでからも認識しており、学校跡地やサブセンターなどの公有地の利活用も見据えて、今後話し合っていきたい。

★ 今回のようなタウンミーティングの形では、若い人は意見を言いづらいのではないかな。もう少し、意見が言いやすい環境を整えることも考えてはどうか。

⇒ 今回のような形にこだわらず、オンライン開催など皆が意見を出し合えるような開催方法を考えていきたい。タウンミーティングの方向性についても、例えばテーマごとに集まるなど今後のあり方を検討したい。

★ 自分は洛西NT出身で、一度交通の便が良い所に引っ越したが、出産後、洛西NTの交通の不便さも理解したうえで戻ってきた。自然豊かな環境や、自分が地域の高齢者に見守られて育ち魅力があった。自分の子どもも地域に見守られて育つことができた。核家族や共働き世帯が多い現代では、高齢者を中心に地域コミュニティがきちんとあることを魅力として変換していけば良いのではないかな。

⇒ 高齢者が多い・若者が少ないという二極構造でとらえるのではなく、地域コミュニティ形成の観点でポジティブな魅力にできるよう、本市としても考えていきたい。

★ 洛西NTに住んで初めて良さに気付いたところもあるため、例えば空き家をリノベーションして賃貸として住んでもらい、気に入ったらそれまで支払った家賃を充当して買い取れるような、まずは気軽に住んでみることをできる仕組みを作ってはいかがかな。

⇒ 洛西地域でも、テラスハウスを買取り特約付き賃貸として貸し出し、気に入ったらそれまでの家賃の一部を頭金に充当できる、というご提案いただいたような仕組みづくりに取り組まれている民間事業者もおられる。そのような仕組みを民間事業者や UR な

どと連携しながら広げていきたい。

★ 近い将来、洛西NTで空き家が増えていくことが予想される中、空き家新税が課されると、相続後の子ども世代に負担を課することになるのではないかと。

⇒ 空き家の増加を防ぐため、中古住宅の流通促進に取り組むこととしている。

★ もう少しきれいな保育園や病児保育が洛西NT内であれば、より子育てしやすくなるのではないかと。また、戸建てエリアに住んでいるが、ゴミ回収用のかごが重すぎて、子どもを抱っこしながらの片付け作業が辛いので、各戸回収など対応いただけると、負担が軽減されると思う。

⇒ 子育て世代ならではのご意見を頂き、今後の取組の参考にしたい。

● 交通問題、特に鉄軌道について最優先に取り組むべき。

⇒ 取組項目の順番については色々な御意見があり、交通は中長期ではなく一番に、という趣旨の御意見は前回も頂いたが、実現に向けて時間がかかる取組もあるので、すぐに着手できるところから取り組んでいくということをご理解いただきたい。

● 学校跡地などの市有地の活用は、地域の意見を聴く場を設け、介護施設を誘致するなど高齢者が安心して住み続けられるまちにしたい。

⇒ 高齢者も含めたすべての世代の人が安心して暮らせるまちに、という御意見は前回も頂いており、介護施設などもまちづくりの重要な要素の一つと考えられるので、地域の御意見も踏まえながら公有地の利活用について検討していきたい。

● 洛西ニュータウンの医療を維持・充実させてほしい。

⇒ 医療に限らず、商業や交通などまちの機能を維持するためには一定の人口が必要なので、まずは多くの人に洛西NTに住んでいただけるよう取り組む。

お忙しい中ご参加ありがとうございました。
次回は7月29日（土）午前10時～正午に開催します。

